

- (18) D. A. Schon, *The Reflective Practitioner: How Professionals Think in Action*.
- (19) S. Denning, *The Springboard: How Storytelling Ignites Action in Knowledge-Era Organizations*.
- (20) 北川廣一「ユーザー像を徹底分析し真ロンセプトに昇華」『Business Research』二〇〇一年一〇月、および勝見明「野中郁次郎の成功の本質——第一回 サントリー カラー・バランス飲料」『DAKARAJ』『Works』二〇〇二年 Apr.-May.
- (21) 筆者によるインタビューおよびホンダ「ファクトブック」、長谷川洋三「ホンダのDNA継承術」。
- (22) S・アリエティ「創造力——原初からの統合」加藤正明・清水博之訳 原題 *Creativity: The Magic Synthesis*.
- (23) W・ゴードン「シネクティクス」大鹿譲・金野正訳。
- (24) M. Csikszentmihalyi, *Creativity: Flow and the Psychology of Discovery and Invention*.

第四部

- (1) *Information Week*, February 9, 1998.
- (2) L・ガースナー「巨象も踊る」山岡洋一・高橋裕子訳。
- (3) NHK教育テレビ「21世紀ビジネス塾」二〇〇一年七月二一日放映「ITバブル崩壊後のIT戦略」。
- (4) J・P・コッター、J・L・ヘスケット「企業文化が高業績を生む」梅津祐良訳。
- (5) 「日経産業新聞」二〇〇二年一〇月七日「キャノン 成長支える「世界一九主義」」。
- (6) 金井壽宏「変革型ミドルの探求」など。

sity of Chicago Press.

- ストーン, E. F. (1980) 『組織行動の調査方法』(鎌田伸一・野中郁次郎訳) 白桃書房.
- 鈴木道彦 (2001) 『ブルーストを読む』 集英社新書.
- 高根正昭 (1979) 『創造の方法学』 講談社現代新書.
- 谷徹 (2002) 『これが現象学だ』 講談社現代新書.
- 富田恭彦 (1994) 『クワインと現代アメリカ哲学』 世界思想社.
- 上田閑照 (2000) 『私とは何か』 岩波新書.
- ウェーバー, M. (1989) 『プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神』(大塚久雄訳) 岩波文庫.
- ホワイト, W. F. (2000) 『ストリート・コーナー・ソサエティ』(奥田道大ほか訳) 有斐閣.
- 山口一郎 (2002) 『現象学ことはじめ——日常に目覚めること』 日本評論社.
- 山川偉也 (1993) 『古代ギリシアの思想』 講談社学術文庫.
- 山之内靖 (1997) 『マックス・ヴェーバー入門』 岩波新書.

- 訳) 紀伊國屋書店。
- ポパー, K. (1980) 『開かれた社会とその敵 (第1部)』 (内田詔夫・小河原誠訳) 未来社。
- リーゼンフーバー, K. (2000) 『西洋古代・中世哲学史』 平凡社。
- ロウ, P. G. (1990) 『デザインの思考過程』 (奥山健二訳) 鹿島出版会 (SDライブラリー)。
- 斎藤忍随 (1997) 『プラトン』 講談社学術文庫。
- 坂下昭宣 (2002) 『組織シンボリズム論 論点と方法』 白桃書房。
- 佐藤郁哉 (2002) 『フィールドワークの技法——問いを育てる, 仮説をきたえる』 新曜社。
- (2002) 『組織と経営について知るための実践フィールドワーク入門』 有斐閣。
- Schon, D. A. (1983) *The Reflective Practitioner: How Professionals Think in Action*. Basic Books.
- 下田直春 (1994) 『社会理論と社会的現実 社会学的思考のアクチュアリティ』 新泉社。
- シュッツ, A. (1980) 『現象学的社会学』 (森川眞規雄・浜日出夫訳) 青木保「巻頭 異文化理解の基礎理論」 紀伊國屋書店 (文化人類学叢書)。
- シービオク, T. A., J. ユミカー - シービオク (1994) 『シャーロック・ホームズの記号論——C. S. パースとホームズの比較研究』 (富山太佳夫訳) 岩波書店 (同時代ライブラリー)。
- 妹尾大・阿久津聡・野中郁次郎 (2001) 『知識経営実践論』 白桃書房。
- 瀬戸賢一 (1995) 『メタファー思考』 講談社現代新書。
- 司馬遼太郎 (1975) 『酔って候』 文春文庫。
- (1990) 『手掘り日本史』 文藝春秋。
- Sica, A. (Editor) (1998) *What Is Social Theory?: The Philosophical Debates*. Blackwell Publishers.
- シュル, P. M. (1985) 『プラトン 作品への案内』 (花田圭介訳) 岩波書店。
- Stinchcombe, A. (1969) *Constructing Social Theories*. The Univer-

- 中岡成文責任編集 (1998) 『新・哲学講義 ③知のパラドックス』岩波書店。
- 中村雄二郎 (1998) 『述語的世界と制度——場所の論理の彼方へ』岩波書店。
- 中塾肇 (1973) 『弁証法』中公新書。
- 西田幾多郎 (1979) 『善の研究 (改版)』岩波文庫。
- (1987) 『自覚における直観と反省』『西田幾多郎哲学論集 I』(上田閑照編) 岩波文庫, 所収。
- 新田義弘 (1992) 『現象学とは何か』講談社学術文庫。
- 野田又夫 (1966) 『デカルト』岩波新書。
- 野中郁次郎 (1995) 『アメリカ海兵隊——非営利型組織の自己革新』中公新書。
- (1979) 『経営学ガイドブック X 行動科学』白桃書房 (南山大学経済経営学会編)。
- (1990) 『知識創造の経営』日本経済新聞社。
- ・竹内弘高 (1995) 『知識創造企業』東洋経済新報社。
- ・紺野登 (1999) 『知識経営のすすめ』ちくま新書。
- 野内良三 (2000) 『レトリックと認識』NHK ブックス。
- 沼上幹 (2000) 『行為の経営学——経営学における意図せざる結果の探究』白桃書房。
- (1999) 『液晶ディスプレイの技術革新史』白桃書房。
- 折原浩 (1981) 『デュルケムとウェーバー』三一書房。
- バース, G. S. (1980) 『論文集』(上山春平・山下正男訳) 『世界の名著 59 バース ジェイムズ デューイ』中公パックス, 所収。
- プラトン (1966) 『テアイテトス』(田中美知太郎訳) 岩波文庫。
- (1975) 『ティマイオス』(種山恭子訳) 『プラトン全集12』(田中美知太郎・藤澤令夫編) 岩波書店, 所収。
- (1979) 『国家 (上・下)』(藤澤令夫訳) 岩波文庫。
- (1998) 『バイドン——魂の不死について』(岩田靖夫訳) 岩波文庫。
- ボラニー, M. (1980) 『暗黙知の次元——言語から非言語へ』(佐藤敬三

- 事業団かわさき市民アカデミー出版部（かわさき市民アカデミー講座ブックレット No. 7）。
- コイレ, A. (1972) 『プラトン』（川田殖訳）みすず書房。
- 紺野登（1998）『知識資産の経営』日本経済新聞社。
- ・野中郁次郎（1995）『知力経営——ダイナミックな競争力を創る』日本経済新聞社。
- コッター, J. P., J. L. ヘスケット（1994）『企業文化が高業績を生む』（梅津祐良訳）ダイヤモンド社。
- Lawson, B. (1997) *How Designers Think: The Design Process Demystified*. Architectural Press.
- Lawson, T. (1998) "Critical Issues in Economics as Realist Social Theory," in S. Fleetwood (ed.), *Critical Realism in Economics*. Routledge.
- レイコフ, G. (1998) 『比喩によるモラルと政治——米国における保守とリベラル』（小林良彰・鍋島弘治朗訳）木鐸社。
- , M. ジョンソン（1986）『レトリックと人生』（渡部昇一訳）大修館書店。
- 毛沢東（1980）『実践論』（小野信爾訳）『世界の名著78 孫文 毛沢東』中公パックス, 所収。
- マルクス, K. (1964) 『経済学・哲学草稿』（城塚登・田中吉六訳）岩波文庫。
- （1969）『資本論』（向坂逸郎訳）岩波文庫。
- マズロー, A. (2001) 『完全なる経営』（金井壽宏・大川修二訳）日本経済新聞社。
- McKenna, P., and David Maister (2002) *First Among Equals: How to Manage a Group of Professionals*. Free Press.
- 三菱総合研究所知識創造研究部（1999）『図解 TRIZ——革新的技術開発の技法』日本実業出版社。
- 宮本孝二（1998）『ギデンズの社会理論』八千代出版。
- Moustakas, C. (1994) *Phenomenological Research Methods*. SAGE Publications.

- フッサール, E. (1995) 『ヨーロッパ諸学の危機と超越論的現象学』
 (細谷恒夫・木田元訳) 中公文庫.
- 市川伸一 (1997) 『考えることの科学——推論の認知心理学への招待』
 中公新書.
- 飯島昭男 「リーダーの研究 人物をどう見分けるか」 『WEDGE』 2003
 年3月.
- 今田高俊 (2000) 『社会学研究法 リアリティの捉え方』 有斐閣アルマ.
 石川淳志・佐藤健二・山田一成 (1998) 『見えないものを見る力』 八千
 代出版.
- ジェイムズ, W. (1957) 『プラグマティズム』 (樹田啓三郎訳) 岩波文
 庫.
- Jha, S. R. (2002) *Reconsidering Michael Polanyi's Philosophy*. Uni-
 versity of Pittsburgh Press.
- 加護野忠男・野中郁次郎・榊原清則・奥村昭博 (1983) 『日米企業の経
 営比較——戦略的環境適応の理論』 日本経済新聞社.
- 金井壽宏 (1991) 『変革型ミドルの探求——戦略・革新志向の管理者行
 動』 白桃書房.
- 蒔谷剛彦 (1996) 『知的複眼思考法』 講談社.
- 加藤寛一郎 (1995) 『碁戦の秘術』 講談社+α 文庫.
- 勝見明 (2002) 「宇井與志男 不常識のすすめ」 (取材・文) 『リーダ
 ーシップ・ストラテジー』 2002年春 (第1巻第1号), ダイアモンド
 社.
- 「野中郁次郎の成功の本質——第一回 サントリー カラダ・
 バランス飲料 『DAKARA』 『Works』 2002年 Apr.-May.
- 木田元 (監修) (2001) 『朝日キーワード 哲学』 朝日新聞社.
- 城戸雪照 (2003) 『場所の哲学』 文芸社.
- 木原武一 (1995) 『ぼくたちのマルクス』 筑摩書房.
- 菊池晟 (1976) 『世界の戦車』 平凡社カラー新書.
- 北川廣一 「ユーザー像を徹底分析し真コンセプトに昇華」 『Business
 Research』 2001年10月.
- 小森陽一 (2001) 『いま、宮沢賢治を読みなおす』 川崎市生涯学習振興

- フランクリン, B. (1957) 『フランクリン自伝』(松本慎一ほか訳) 岩波文庫.
- 藤澤令夫 (2001) 『藤澤令夫著作集IV』「プラトン『パイドロス』註解」岩波書店.
- (1998) 『プラトンの哲学』岩波新書.
- 福原義春 (2001) 『会社人間, 社会に生きる』中公新書.
- 源了圓 (1989) 『型』創文社.
- ガースナー, L. (2002) 『巨象も踊る』(山岡洋一・高橋裕子訳) 日本経済新聞社.
- ゲルウィック, R. (1982) 『マイケル・ポラニーの世界』(長尾史郎訳) 多賀出版.
- ゴードン, W. (1968) 『シネクティクス』(大鹿譲・金野正訳) ラティス社.
- Greene, E. (1996) *Storytelling: Art and Technique*. Bowker-Greenwood Imprint.
- ヘイグ, J. (1978) 『理論構築の方法』(小松陽一・野中郁次郎訳) 白桃書房.
- 花岡永子 (2002) 『絶対無の哲学——西田哲学研究入門』世界思想社.
- 早川操 (1994) 『デューイの探究教育哲学——相互成長をめざす人間形成論再考』名古屋大学出版会.
- 長谷川宏 (1999) 『ヘーゲル「精神現象学」入門』講談社選書メチエ.
- 長谷川洋三 (2002) 『ホンダのDNA 継承術』日経ビジネス人文庫.
- 橋本治 (2001) 『「わからない」という方法』集英社新書.
- 畑村洋太郎 (2000) 『失敗学のすすめ』講談社.
- ホランド, J. H., ほか (1991) 『インダクション』(市川伸一ほか訳) 新曜社.
- ホリオーク, K. J., ほか (1998) 『アナロジーの力』(鈴木宏昭ほか訳) 新曜社.
- ホンダ「ファクトブック」(<http://www.honda.co.jp/factbook/auto/>) (本田技研工業).
- 保坂和志 (2001) 『世界を肯定する哲学』ちくま新書.

参 考 文 献

- 秋元律郎ほか (1990) 『社会学入門 (新版)』有斐閣新書。
- アリエティ, S. (1980) 『創造力——原初からの統合』(加藤正明・清水博之訳) 新曜社。
- 親睦人・木村英昭・宝月誠・中野正大・中野秀一郎 (1979) 『社会学のあゆみ』有斐閣新書。
- Baker, A. (1996) *Storytelling: Art and Technique*. Bowker-Greenwood Imprint.
- Bentz, V. M., and J. J. Shapiro (1998) *Mindful Inquiry in Social Research*. SAGE Publication.
- バーガー, P. L., T. ルックマン (1977) 『日常世界の構成——アイデンティティと社会の弁証法』(山口節郎訳) 新曜社。
- , H. ケルナー (1987) 『社会学再考』(森下伸也訳) 新曜社。
- Bhaskar, R. (1997) *A Realist Theory of Science*. Verso.
- コリンズ, J. C. (2001) 『ビジョナリー・カンパニー 2——飛躍の法則』(山岡洋一訳) 日経 BP 出版センター。
- Csikszentmihalyi, M. (1991) *Flow: The Psychology of Optimal Experience* (Reproduction edition). HarperCollins.
- (1997) *Creativity: Flow and the Psychology of Discovery and Invention*. HarperCollins.
- Denning, S. (2000) *The Springboard: How Storytelling Ignites Action in Knowledge-Era Organizations*. Butterworth-Heinemann.
- デカルト, R. (1997) 『方法序説』(谷川多佳子訳) 岩波文庫。
- デューイ, J. (1984) 『民主主義と教育』(金丸弘幸訳) 玉川大学出版部。
- ドラッカー, P. F. (1999) 『明日を支配するもの』(上田惇生訳) タイヤモンド社。
- デュルケーム, E. (2000) 『自殺論』(宮島喬訳) 中公文庫。

フィールドワーク	110, 156	松下幸之助	18
複眼的思考法	137-139	松下電器産業	18, 169, 240, 262
富士通	262	マルクス, K.	67, 70, 73, 104, 129, 130, 200
フッサール, E.	91, 120, 160	見えざるもの	82, 99, 143
プラグマティズム	42, 43, 76, 86, 275	ミル, J. S.	85
プラトン	19, 25, 42, 53, 60, 63, 66, 135, 177, 264, 276	無知の知	32
フランクリン, B.	108, 230	メカニズム	88, 128, 130, 132, 149, 181
ブルースト, M.	163	方法論 (メソドロジー)	ii
ブレーン・ストーミング	166, 195	メタファー	133, 136, 142, 168, 172, 191, 227, 235
フロイト, S.	233	メトニミー	172
フロー	50, 235	毛沢東	76, 171
「プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神」	106, 139, 183	モデル	191
プロトタイピング	254	モデル化	128, 180, 184, 220, 227
文脈	132, 198	物語	212
米国海兵隊	170	モノづくり	16, 246
ヘーゲル, G. W. F.	66, 68, 73	問題解決	13, 199, 234
ベーコン, F.	85		
ヘラクレイトス	69		
ベル, D.	11	ラ 行	
弁証法	41, 66, 69	理解社会学	121
東洋的な——	73	利己主義	48
弁証法的	34, 41, 241	理想主義的プラグマティズム	276
弁証法的総合	128, 140	リーダーシップ	
変数	186, 199, 204	ナレッジ・——	259
方法論 (メソドロジー)	ii	場の——	265
方法的懐疑	36	理念型	105, 106, 110, 184
ボア, N.	67	理論化	180
ボディ・ストーミング	194	理論概念	153
ポパー, C.	151	ルックマン, T.	123
ポラニー, M.	55, 89	レイコフ, G.	175
ホワイト, W. F.	113-119	レトロダクション	86, 132, 165
ホンダ (本田技研工業)	18, 223, 249	レヴィー・ストロース, C.	111, 121
本田宗一郎	18, 240, 249	連結化	58, 59, 269
		連想	166
マ 行		ローソン, T.	86, 131-133
マイクロソフト	253	ロック, J.	43
		論理的思考法	17

知		トライアングレーション	113
暗然——	55, 156, 245	ドロッカー, P.	11, 16
形式——	55	TRIZ (トリーズ)	199
経験の——	159, 160		
総合の——	135, 140		
無知の——	32		
知識	23, 32, 33, 38, 45, 49, 56, 62, 104, 123, 136, 141, 151		
知識経営	i, 4, 11		
知識経済	11		
知識資産	13, 242		
知識社会	232		
知識社会学	120, 123		
知識製造業	12		
知識創造のスパイラル	65, 76		
知識創造の方法論	5, 7, 62, 142		
知識創造のモデル	58		
知識創造プロセス	65, 71, 239		
知の「型」	24, 45		
知の型	35, 53, 73, 239, 274		
知の総合	71, 238		
知の総合力	9		
知のディシプリン	5, 143-145		
超越的実在論	88, 127		
長期記憶	175		
直接経験	92		
「テアイトス」	33		
デカルト	36, 42, 53, 60, 62, 93, 252, 264		
デザイン	190, 192, 196		
哲学	18, 22, 65		
デューイ, J.	42, 45, 53, 60, 76, 264, 275		
デュルケーム, E.	100, 101, 185, 241		
道具主義	45		
洞窟の比喩	30		
統合	99		
東洋的な弁証法	73		
トフラー, A.	11		
トヨタ自動車	245		
		ナ行	
		内省的実践者	211
		内面化	58, 59, 66, 244, 270
		夏目漱石	48
		ナレッジマネジメント	4, 198, 261
		ナレッジ・リーダーシップ	259
		ナレッジワーカー	9, 11, 13, 16, 17, 188, 259, 274
		二項対立	35, 53
		西田幾多郎	48, 53, 60, 66, 75, 120, 160, 264
		人間観	273
		沼上幹	117, 124
		ノイラート, O.	168
		ノエシス	94
		ノエマ	94
		ハ行	
		場	160, 198, 212, 247, 259, 265, 268
		実践——	270
		創発——	268
		体系——	269
		対話——	269
		バーガー, P. L.	99, 123
		バークリー, G.	43
		バース, C. S.	44, 86, 165
		バーソンス, T.	149
		ハイゼンベルク, W. K.	90
		場所的論理	73
		バスカー, R.	88, 127-129
		場のリーダーシップ	265
		反証可能性	151
		日立製作所	262
		ヒューム, D.	43
		表出化	58, 59, 66, 82, 248, 269

現場主義	249
行為	99, 103, 123, 178, 214
構造	99, 101, 123
構造化理論	124
コーチング	273
ゴードン, W.	234
個人主義	48
コンセプト	148
コンセプト創造	242
コント, A.	62, 100

サ 行

堺屋太一	11
佐藤郁哉	117
サントリー	217
産婆術	33, 34
参与観察	111
ジェームズ, W.	44, 45, 76, 120
「自教論」	101
資生堂	275
実験	46, 88
実験主義	45
実証科学	43, 85, 86, 127
実証主義	18, 88, 92
実践化	209, 221, 229
実践場	270
実用主義	45, 275
シネクティクス	234
シネクドキ	172
社会科学の知	82
社会学	100
ジャストインシステム	246
主観的コミットメント	90
シュッツ, A.	120, 162
受動的総合	96
守・破・離	74, 239
純粹経験	48, 49
状況の合理性	132
常識的知識	123

ジョンソン, M.	175
身体	97, 163, 195
ジンメル, G.	100
「ストリート・コーナー・ソサエテ イ」	113
スミス, A.	104
世阿弥	74
生活世界	91, 121
SECI	66, 272
共同化	58, 59, 66, 244, 249, 268
内面化	58, 59, 66, 244, 270
表出化	58, 59, 66, 82, 248, 269
連結化	58, 59, 269
SECI プロセス	58, 61, 70, 82, 142, 271
SECI モデル	234, 242
絶対無の場所	51
セブン-イレブン・ジャパン	256
潜在的メカニズム	143
線分の比喩	31, 63
総合	71, 209, 241
受動的——	96
知の——	71, 238
弁証法的——	128, 140
総合の知	135, 140
総合力	259
創造性	165, 232
創発場	268
ソクラテス	18
廻行推論	86
ソニー	18, 240
ソリューションビジネス	261

タ 行

体系場	269
太陽の比喩	30
対話	32, 140, 248
対話場	269
多面体	135, 136
チクセントミハイ, M.	50, 235

索引

ア 行		カ 行	
IBM	260	概念化	219, 226
観念主義 (アイデアリズム)	127	加藤野忠男	140
アインシュタイン, A.	92	仮説	46, 257
アナロジー	133, 191, 235	仮説推論	86
アノミー	241	価値自由	103, 104
アブダクション	86, 132, 142, 164-166	荻谷剛彦	137
アポリア	32	ガリレオ	96
アリエティ, S.	233	観察	110, 156, 218, 225, 258
アリストテレス	43, 84	観点	149
アンチノミー	70	カント, I.	43
暗黙知	55, 156, 245	観念主義 (アイデアリズム)	127
意識作用	94	機械論的自然観	40
意思決定	22	幾何学	92
アイデア	26, 30, 250	ギデンズ, A.	124
意図せざる結果	106, 109, 139, 182, 230	帰納論理	85
井深大	18, 240	キヤノン	270, 272
意味	99	共同化	58, 59, 66, 244, 249, 268
因果関係	103, 180, 199	クリエイティブ・ルーティン	9, 255
インテル	251	クワイン, W. V. O.	168
インフォーマント	111, 157	経験	45, 48, 88, 156, 212, 247
ウェーバー, M.	100, 103, 120, 182, 200, 230	純粹——	48, 49
エーザイ	271	直接——	92
エスノグラフィー	112	経験主義	18, 42, 48, 92, 249
エスノメソドロジー	122	経験主義的実在論	127
SECI → サ行		経験の知	159, 160
NEC	170	KJ 法	117, 195
エポケー	93, 160, 246	形式知	55
演繹論理	84	現象学	61, 91
王陽明	76	現象学的還元	93
		現象学的社会学	120, 121
		現場	15, 111, 112, 156, 158, 247, 259

著者紹介

野中郁次郎 (のなか いくじろう)

早稲田大学政治経済学部卒業。富士電機製造御勤務のち、カリフォルニア大学経営大学院（パークレー校）にてPh.D.取得。南山大学経営学部、防衛大学校、北陸先端科学技術大学院大学各教授を経て、現在、一橋大学大学院国際企業戦略研究科教授およびカリフォルニア大学経営大学院（パークレー校）ゼロックス知識学特別名誉教授。著書に『組織と市場』（千倉書房）、『失敗の本質』（共著、ダイヤモンド社）、『知識創造企業』『ナレッジ・イノベーション』（以上共著、邦訳、東洋経済新報社）、『知識創造の経営』（日本経済新聞社）等、多数。

紺野 登 (こんの のぼる)

早稲田大学理工学部建築学科卒業。博覧会にてグローバル・マーケティング、都市開発プロジェクト等に関わる。現在、株式会社コラム代表、大手企業のナレッジマネジメント、知識産業の新規事業開発、デザイン戦略、次世代リーダーシッププログラム開発等に関わる。北陸先端科学技術大学院大学客員助教授を経て、多摩大学大学院客員教授。主著に『知力経営』（日本経済新聞社）、『知識経営のすすめ』（ちくま新書）（以上共著）、『ナレッジマネジメント入門』『知識資産の経営』（以上日本経済新聞社）、『デザインマネジメント』（日本工業新聞社）。

知識創造の方法論

2003年4月17日 第1刷発行

2003年5月10日 第2刷発行

著者 野中郁次郎／紺野 登

発行者 高橋 宏

〒103-8345

発行所 東京都中央区日本橋本石町1-2-1

東洋経済新報社

電話 編集03(3246)5661・販売03(3246)5467 振替00130-5-6518

印刷・製本 丸井工文社

本書の全部または一部の複製・複製・転写および磁気または光記録媒体への入力等を禁じます。これらの許諾については本社までご風合ください。

©2003〈検印省略〉 落丁・乱丁本はお取替いたします。

Printed in Japan ISBN 4-492-52136-4 <http://www.toyokeizai.co.jp/>